

ステップアップ 陸小

学校教育目標

かしこく
やさしく
たくましく

令和5年度陸別小学校学校便り No.11 R6.3.1 発行 文責：校長 小田



「笑顔・信頼期待・誇り・プラスワン」に満ちた学校

- ・「笑顔」(Smile) →子どもが「明日もまた来たい」と思える通いがいのある学校づくり
- ・「信頼」「期待」(Trust) (Expectations) →保護者や地域から信頼され、期待される学校づくり
- ・「誇り」(Pride) →職員が生き生きと自信をもって活動し、自慢できる学校づくり
- ・「プラスワン」(Plus One) →積極的な「プラスの風」を吹き込むことによる学校改革

「教師の働き方改革」について

今月はこれまでとやや視点を変えて、「教師の働き方改革」について最新の動向をお伝えしたいと思います。

今、国（文部科学省）は「教師の働き方改革」に緊急的に取り組まなければならないとしているその背景として、

- ・「教育は人なり」と言われるように、学校教育の成否は教師にかかっていること
- ・依然として、長時間勤務（月45時間以上の時間外勤務）の教師が多いこと

などがあります。そして、「教師の働き方改革」を進める目的は、教師が楽をするためではなく、教師の働き方を見直すことによって子どもたちに対してより良い教育を行うことができるようにすることです。

そこで、長時間勤務（45時間以上の時間外勤務）の状況ですが、全国的には30%強の教員が長時間勤務をしているという統計があります。しかし陸別小学校では、1学期は何人かずついたものの、2学期からは長時間勤務の先生は1人もいません。これは、先生方一人一人の自身の働き方に対する意識が高まったことはもちろんですが、町や教育委員会の様々な取組のおかげ、そして、保護者や地域の皆様の学校への理解によるところがとても大きいです。

また、学校全体での取組も行っています。

1つは、授業時数の適正化です。1年間各教科等の時数は学習指導要領で示されており、どの教科等もそれを下回ることはできません。このため、これまでは6時間授業の日を多くとり、余剰時数を多めに確保していましたが、高学年でも5時間授業の日を増やし、余剰時数を減らしました。これにより、先生方が職員室で仕事ができる時間が増えました。

もう1つは、学校行事の改善です。準備や練習にあまり多く時間を使わないようにしました。これにより、子どもたちも先生方も、限られた時間を有効に使う意識が高くなり、活動の質が落ちることはなかったと考えています。

このように、先生方が「働きやすく」なることで、子どもたちの笑顔、楽しさ、さらなる意欲につながるよう、今後も継続して取り組んでいきたいと思っています。



1・2月の陸小



1月
31

出前授業（5年生）

- 5年生は、ふるさと科の学習の一環で、宮城大学の原田教授の授業を受けました。原田教授は数年前から陸別町や全道各地の凍結深度測定を行い、地球温暖化との関係性を研究しています。これまでの測定から陸別の凍結深度は65cmを記録していて、日本で最も深いこと、また、その年の降雪量によって凍結深度も変わることなど、陸別の冬についての知識を深めることができました。



2月
8

薬物乱用防止教室（6年） 非行防止教室（5年）



- 今年度も陸別駐在所の田中所長から、高学年に、自分を守る大事な授業をしていただきました。「非行」というと子どもたちにはほとんど関わりがないものと思いますが、SNSがこれだけ広がりを見せていることから、SNSをきっかけにした非行にも注意しなければなりません。また、6年生には、薬物以外に酒やたばこの弊害についてもお話ししていただきました。

2月
14

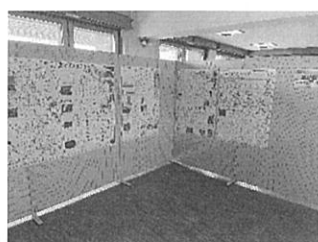
出前授業（6年生）

- 6年生の最後の授業＝卒業式に向けた練習が始まっています。乗り入れ授業の一環として、中学校の音楽担当、重泉先生が合唱指導に来てくださいました。発声練習から息のつき方、表現の仕方などテンポよく指導していただき、みるみる上手になっていくのが分かりました。今後も何回か指導に来ていただくことになっています。



しばれ制作

- 先月号でもお伝えしましたように、今年度しばれフェスティバルは中止となりましたが、「陸別ふるさと科」の一環として、例年通り、しばれフェスティバルに関する物の制作を行いました。
- 活動内容は、1～4年生がプラ板づくり、5年生がしばれ新聞づくり、6年生がしおりづくりです。
- すでにご覧になった方もいると思いますが、プラ板としおりは道の駅の観光物産館に置いてもらい、観光客など町外の人にもっていってもらえるようにしています（すでに全部なくなっているかもしれません）。しばれ新聞については、役場1階ロビーに本日まで展示されています。



2月
20

保小連携交流授業



- 次年度入学予定のきりん組の6名が来校、1年生と交流授業を行いました。授業は、1年生の進行で進められました。一緒に遊ぶゲームの説明など、園児が分かりやすいように気を使いながら話をすることができていました。
- ゲームの後は、給食を一緒に食べました。普段よりちょっと多い人数で食べる給食は、よりおいしく感じたのではないかと思います。全員が笑顔で楽しい1日を過ごすことができました。

表彰

- すでに新聞や町の広報誌でご覧になった方々も多いと思いますが、陸別町の学校給食センターが、道教委と道学校給食会が主催する「北海道学校給食コンクール」に全道各地から選ばれた4チームのうちの1つとして出場しました。
- 1月10日のコンクール当日は、北本栄養教諭と調理員さんが出場しました。惜しくも最優秀賞は逃しましたが、地元陸別の食材を生かしたメニューを考案、調理し、健闘しました。

3月の主な行事予定

日にち	曜	学校行事
1	金	参観日、スクールガード
2	土	魅力体感 in りくべつ (6年) 算数検定
6	水	中学校体験登校 (6年) 新入学保護者説明会
7	木	児童会三役決意表明
15	金	卒業式練習、スクールガード
19	火	卒業式練習、大掃除
20	水	春分の日 町教育振興賞表彰式
21	木	卒業式練習、離任式
22	金	卒業式・修了式
23	土	学年末・学年始休業 (~4/7)



6年生を送る会

- これまで様々な行事等で中心となってくれた6年生に対して、1~5年生が感謝の気持ちをもって送り出す会です。そして、間もなく最上級生となる5年生にとっては、貴重な経験の場となります。



- 1~5年生からは、クイズやゲームなど工夫を凝らした発表が行われ、6年生は、全校のみんなで遊ぶ残り少ない機会を楽しんでいました。
- 5年生が制作した動画では、6年生の小学校生活6年間の写真が映し出され、小さかったころの姿や思い出の場面で盛り上がりました。
- 1~5年生の「6年生を楽しませるために」という思いと、その思いを受け止めた6年生が楽しんでいる姿が見られ、心温まる会となりました。